



マングローブ学習講話

沃野よくや



竹富町立
船浦中学校
学校便り
第26号

発行責任者
校長
仲田欣五

5日(木)の総合的な学習の時間に筏下りの「まとめ・振り返り」を行いました。また、マングローブ学習の座学ということで琉大熱研の渡辺信准教授にお越しいただき、マングローブフィールドワークで学んだことを更に掘り下げ、虹の仕組みに始まり、オヒルギやヤエヤマヒルギの分布の違いなど、映像を交え懇切丁寧に説明していただきました。西表と海外のマングローブとの違いやマングローブが地球温暖化とも密接に関係していることも知ることができ、より充実した学びになりました。お忙しい中、生徒たちのために時間を割いて来ていただきました渡辺先生、本当にありがとうございました。今後ともご指導よろしくお願いいたします。



第13回校内研修会



4日(水)に校内研修会を実施しました。今回の校内研は、いよいよひと月後に迫った研究発表会に向けての確認と18日に行われる仲地眞美先生の道徳の研究授業の指導案の検討という内容でした。特に研究発表に向けては、この2ヶ年間の研究指定校としての研究において、船中の生徒たちに「身につけさせたい力」は何であったか?の整理をし、「主体性」「協働」「探究」など9つのキーワードとなる項目を絞り込みました。そのことを踏まえて、各教科、全体の取りまとめにつなげていくことを確認しました。研究発表は文化祭に引き続き行う予定です。楽しみにしてください。

